







〈本体商品の取付情報〉


年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ
H10/10~H12/3	E-D8 E-D8V	406シリーズ 全車種	1D		×	KG-93DX <sup>㊟</sup>	 <sup>㊟</sup>	6,500円	注1,3,4,5	◎	×	
			1D		×	KJ-G80DE <sup>㊟</sup>	 <sup>㊟</sup>	6,000円	注1,3,4,5	◎	×	

- (注1) KG-93DX<sup>㊟</sup>、KJ-G80DE<sup>㊟</sup>には、ISO規格のアンテナ変換アダプターおよび配線コネクタが同梱されています。  
 (注2) メモリー電源とACC電源の接続は、取付説明書の接続図とは逆に入れ替えて接続してください。  
 (注3) 車両側のオーディオステアリングコラムリモコンは使用不可となります。  
 (注4) 純正ラジオ部のフロントパネルは使用しません。  
 (注5) 本体の取付角度がかなり傾斜(水平から約38°)する取付けとなるため、商品の仕様によっては取付けることができません(商品の取付説明書を参照し、取付可能な角度を確認してください)。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… 海外ブランド車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27VⅡ <sup>㊟</sup> (12,000円、税別)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27VⅡ <sup>㊟</sup> 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注)…KW-27VⅡ <sup>㊟</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ				ユニットタイプ				サテライト		
			TS- C1630S C1630	TS- F1640S F1640								TS- X480G X380	TS- X180	TS- E1796	TS- E1676	TS- E1396	TS- E1076	TS- G1030	TS- STH1100	TS- STH700	TS- STX510
4セダン	Fドア		◎①	◎①										×	×	×	×				
	Rトレイ		×	×							×②	×③	×④								

注記

① トリム側取付部のボスリブ2ヶ所のうち、上部後方のボスリブを切取って取付けます。スピーカーを取付けるネジは、純正スピーカーを取付けていたネジで取付けます。

② 内側がリアシェルフボックスにかかるため取付不可。付属の取付ボルトも長さも不足で使用不可。

③ リアシェルフボックスに当たらずスペースは可であるが、付属の取付ボルトの長さが不足で取付不可。

④ トレイの純正スピーカー用穴が塞げないため取付不可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☒	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スペーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。